



平成28年度海外留学支援制度(協定派遣)計画書

プログラム形態	No.
短期研修・研究型	

学校コード		大学等所在地	
国内大学等名		国公立設置形態	
コンソーシアム 国内参加校名 (該当の場合のみ記入)		※コンソーシアム単位での申請の場合:「国内大学等名」欄に実施代表校名を「●●校(代表校)」と記入、「コンソーシアム国内参加校名」欄に代表校以外の参加校名を記入(複数ある場合は半角カンマ区切り)	

〇プログラムの概要

プログラム名	
--------	--

(1)プログラムの概要(要約)

※2頁～8頁までの内容を簡潔に10行程度で記載してください。なお、この欄は審査の対象とはなりません。
また、プログラムが採択された場合、こちらの内容を機構のホームページ等で公開する場合があります。

--

(2)プログラムの実施計画全般

プログラム期間 (奨学金支給対象者のプログラム参加期間)	平成		年		月～平成		年		月			
	地域区分		指定都市		甲		乙		丙		計	
	プログラム参加大学等数			校		校		校		校	計	0 校
	総派遣計画人数			名		名		名		名	計	0 名
派遣先国 *複数ある場合は半角カンマで区切ってください。												

(3)本制度による奨学金支援希望

	地域区分		指定都市		甲		乙		丙		計	
	支援希望人数			名		名		名		名	計	0 名
*人月数は、全支援希望学生の留学総月数を、年度ごとに記入してください。	人月数(H28年度) A H28年4月～H29年3月分											0
	人月数(H29年度) B H29年4月～H30年2月分											0
	人月数(合計) A+B			0 人月		0 人月		0 人月		0 人月	計	0 人月

(4)プログラムの参加対象

対象となる学生	学科・学部・研究科の別	対象となる学科・学部・研究科			学年		
	学科				学科	第	
	学部				学部		
	研究科				研究科	M	年次
					D		

学校コード		国内大学等名	
プログラム名			

1. プログラムの目的・達成目標

①プログラムの目的

②養成しようとするグローバル人材像・質の高い留学生像

③プログラムの達成目標(制度の趣旨・目的の観点から)

④必要となる語学力水準の設定

⑤プログラム参加学生(プログラムに参加する全学生)の達成目標

学校コード		国内大学等名	
プログラム名			

2. プログラムの内容

(1) プログラムの計画

①参加学生(プログラムに参加する全学生)の進路選択・検討(長期間の留学含む)に対する触発・動機付けする内容

--

②参加学生(プログラムに参加する全学生)の語学力の向上に向けた内容

--

③派遣先大学等における現地学生との交流計画

--

④参加学生(プログラムに参加する全学生)の専攻に応じたプログラムの内容

--

学校コード		国内大学等名	
プログラム名			

⑤プログラムの全参加人数及び奨学金支給割当希望人数の計画の考え方

(2) 単位付与

① 単位付与・単位認定・単位互換の方法
(単位による修学成果測定が行われない場合、これに代わる修学成果測定の方法)

②【31日以内のプログラムのみ記載】
履修科目との一体化・派遣前準備講習・派遣後フォローアップ講義等と併せる等による効果を高める取組

付与単位数 (日本側で付与するもの)		認定単位数 (派遣先大学等が発 行する修了書等に基 づき日本側で認定す るもの)		互換単位数 (大学間交流協定等 に基づき派遣先大学 等で取得した単位を 日本側で認定するも の)	
-----------------------	--	--	--	---	--

学校コード		国内大学等名	
プログラム名			

3. 実施体制

(1) 管理体制

プログラムの 責任者・代表者	所属課		氏名	
-------------------	-----	--	----	--

① 危機管理体制

--

② プログラム実施に携わる教職員の国際経験(語学力、協定締結や学生交流プログラムの実施経験等)

--

(2) 学生交流協定(合意)の内容

① 学生派遣に係る条項の概要(授業料不徴収・免除、宿舍手配等の修学・生活支援含む)

--

② 単位付与に係る条項(条件)の概要

成績証明書	有・無	修了証	有・無	参加学生(プログラムに参加する 全学生)への事前周知	有・無
-------	-----	-----	-----	-------------------------------	-----

--

③ 学生交流協定等の合意内容・連携の有無

--

学校コード		国内大学等名	
プログラム名			

(3) 参加学生の募集・選抜方法

① 参加学生(プログラムに参加する全学生)の募集・選抜方法

--

② 派遣学生(支援希望学生)の選考基準

(成績評価係数2.3相当以上(3.0満点)と認められることは資格及び要件として必須です。)

--

(4) 参加学生に対する支援体制

① 参加学生(プログラムに参加する全学生)に対する情報提供

--

② 参加学生(プログラムに参加する全学生)に対する生活支援

--

(5) 参加学生(プログラムに参加する全学生)の負担額等

参加費用		円	(うち本人負担		円、プログラム負担		円)
(参加費用内訳)	※参加費用とは、1人の学生がプログラムに参加するための費用で、申請大学等を介して支払われる費用です。学生本人が直接手配して支払う費用は参加費用に含まれません。記入例を参照ください。						
渡航・帰国費用		円	(うち本人負担		円、プログラム負担		円)
宿泊費用		円	(うち本人負担		円、プログラム負担		円)
保険料		円	(うち本人負担		円、プログラム負担		円)
その他必要経費		円	(うち本人負担		円、プログラム負担		円)

学校コード		国内大学等名	
プログラム名			

4. フォローアップ・成果検証の実施

(1) フォローアップ

①参加学生(プログラムに参加する全学生)の派遣前、派遣後の効果測定や意識の変化の把握状況

--

②プログラム参加学生・不参加学生の比較調査等、自己点検による成果確認

--

③実施報告会・シンポジウム開催・SNSの活用等による成果の発信・波及

--

④機構が実施する各種調査への協力体制

--

学校コード		国内大学等名	
プログラム名			

5. プログラムの自立化・発展性・継続性

(1) フォローアップ・成果検証をプログラムの継続、発展のために活用し、自立的な改善を図る体制

--

(2) 派遣計画

① プログラムの過去の実績

過去3年間の 当該プログラム 派遣学生実績数	平成27年度	総派遣学生数		名	(内、本制度奨学金受給者数		名)
	平成26年度	総派遣学生数		名	(内、本制度奨学金受給者数		名)
	平成25年度	総派遣学生数		名	(内、本制度奨学金受給者数		名)

特にアピールすべき過去の実績	
----------------	--

② 次年度以降の実施計画

--

(3) プログラム実施のための本制度以外の財源確保の取組(奨学金の確保・実施経費の確保)

--

